

専 門 科 目

[試験時間90分]

〈看護学専攻〉博士前期課程 研究コース

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。（片面印刷）
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験

看護学専攻 研究コース 専門科目 試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
2. 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
3. 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
4. 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追求を志す人

次の問題について解答用紙に記述してください。字数制限はありませんが、各問題に対して解答用紙1枚の範囲内で記述してください。

【問題1】

人を対象とした研究において、研究計画書に記載が必要な倫理的配慮について具体的に記述しなさい。

出題の意図

人を対象とした看護研究においては、対象者の権利や尊厳を守ることが重要である。対象者の人権やプライバシーを守るために何をどのように守るのか、倫理的配慮の適切な方法についての知識を問うものである。

解答のポイント

人を対象とした看護研究における倫理的配慮に関する正しい知識、および、研究対象者の安全や人権の擁護、知る権利・自己決定の権利に対する配慮、個人情報やプライバシーなどの秘密の保持、研究によって得られる利益・不利益、対象者の同意を得る方法について、具体的、かつ論理的に記述できている。題意に適切であり、内容の一貫性・整合性があり、文章構成が明確で具体的に論述できている。

【問題2】

看護実践の場における意思決定支援について、あなたの考えを記述しなさい。

出題の意図

インフォームドコンセントが実施され、保健医療の現場において、対象者が自己決定しなければならない事柄が増えている。対象者の意思決定プロセスにおける看護職の役割についての認識や意思決定支援についての知識を問うものである。

解答のポイント

対象者の意思決定プロセスにおける看護職の役割や姿勢、意思決定支援としての説明の内容や方法、理解の確認や意思の表出など支援の方法について、具体的、かつ論理的に記述できている。題意に適切であり、内容の一貫性・整合性があり、文章構成が明確で具体的に論述できている。

専 門 科 目

[試験時間90分]

〈看護学専攻〉博士前期課程 実践者養成コース（公衆衛生看護学）

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、3枚です。（片面印刷）
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和 6 年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験
看護学専攻 実践者養成コース（公衆衛生看護学）
【専門科目】試験問題

次の問題について解答用紙に記述してください。字数制限はありませんが、解答用紙 1 枚の範囲内で記述してください。

【問題 1】

人を対象とした研究において、研究計画書に記載が必要な倫理的配慮について具体的に記述しなさい。

【問題 2】

1. 「地域包括ケアシステム」について説明してください。

2. あなたが生活している地域での「地域包括ケアシステム」の構築のために、看護職としてできる取り組みについて、あなたの意見を述べてください。（生活している地域とは、必ずしも現在の住所地である必要はありません。）

【出題の意図】

(問題 1)

人を対象とした看護研究においては、対象者の権利や尊厳を守ることが重要である。対象者の人権やプライバシーを守るために何をどのように守るのか、倫理的配慮の適切な方法についての知識を問うものである。

【出題の意図】

(問題 2)

地域・在宅看護学や各専門領域の看護学で、「地域包括ケアシステム」についての基礎的な概念はおさえた上での保健師養成課程であるため、「地域での人の生活・人の暮らし」への関心は、公衆衛生看護学を学ぶ上での重要な視点であると考えられる。その為には自分の生活している地域について関心を持ち、自分自身も生活者としての自覚が必要であると考えられる。地域社会を社会・経済・文化など多角的な視点を持って関心を寄せ、それと人々の健康問題を関連させて考えていく基本的な知識や、看護職としての姿勢についての自己の考えを問うもの。

<回答基準例>

- ・地域包括ケアシステムの概念を表す記述がある
- ・「人の暮らし」について関心を持っていることがわかる記述がある
- ・自分の住んでいるある特定の地域についての限定した記述がある（国レベルのような一般的などこの地域にも当てはまるような記述ではなく、地域の特徴を捉えようとしている記述であること）
- ・地域社会を社会面・経済面・文化面などの側面から多角的に捉えようとしている（多角的な視点）
- ・社会生活と健康との関連についての記述がある（知識）
- ・何らかの地域での健康課題についての記述がある（知識）
- ・看護職としてできる健康課題の解決に向けた取り組みの方策・アイデアが、自分の言葉で記述されている

専 門 科 目

[試験時間90分]

〈看護学専攻〉 博士前期課程 実践者養成コース（助産学）

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、3枚です。（片面印刷）
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験
看護学専攻 実践者養成コース（助産学）
【専門科目】試験問題

次の問題について解答用紙に記述してください。字数制限はありませんが、解答用紙1枚の範囲内で記述してください。

【問題1】

人を対象とした研究において、研究計画書に記載が必要な倫理的配慮について具体的に記述しなさい。

【問題2】

女性を中心としたケア（women-centered care：WCC）は、「尊重」「安全」「ホリスティック」「パートナーシップ」の4つの特徴がある¹⁾といわれています。

1) Horiuchi S., Kataoka Y., Eto H., et al : The applicability of women-centered care: Two case studies of capacity-building for maternal health through international collaboration. Journal of Nursing Science 3 : 143-150, 2006.

問1. 4つの特徴について、それぞれ具体的に説明してください。

問2. 女性を中心としたケア（WCC）を実践することは、どのような看護実践への効果があると考えますか、あなたの考えを述べてください。

【出題の意図】

(問題1)

人を対象とした看護研究においては、対象者の権利や尊厳を守ることが重要である。対象者の人権やプライバシーを守るために何をどのように守るのか、倫理的配慮の適切な方法についての知識を問うものである。

【出題の意図】

(問題2)

・これらの女性を中心としたケアは、女性の身体的・精神的・社会的な健康状態を高め、女性自らが健康増進活動の方法を学ぶことにつながる。そのため、女性に関わる医療者に求められる基本的姿勢の理解及びケアを実践するための具体的な考えについて問うものである。

【解答のポイント】

問題2-1

基本的姿勢として、個人としての女性を尊重すること、女性を脅かさないケアを行うこと、女性を全人的に理解すること、対等な立場で協働することについて、具体的に論述できている。

母性看護学 I 概論・ライフサイクル (南江堂)

問題2-2

女性の身体的・精神的・社会的な健康状態を高めることにつながり、ケアに対する高い満足感、自己コントロール感、自信の獲得、エンパワメントがみられ、女性が自ら健康増進行動の方法を学ぶことにつながる。またケア提供者の自律にも寄与し、より専門性の高いケア提供の実現、女性とケア提供者間に好循環が生まれることが期待されることについて、論理的に論述できている。

母性看護学 I 概論・ライフサイクル (南江堂)

専 門 科 目

[試験時間90分]

〈看護学専攻〉 博士後期課程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。（片面印刷）
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験

看護学専攻 研究コース 専門科目 試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有してる人
2. 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人
3. 看護学の発展に貢献する意思をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人

次の問題について解答用紙に記述してください。字数制限はありませんが、各問題に対して解答用紙1枚の範囲内で記述してください。

【問題1】

看護現場における最良の判断に基づく行動を起こすための思考過程について、現場での具体例をあげ、あなたの考えを述べなさい。

出題の意図

医療施設や地域など多様な場における看護において、臨床判断能力が求められている。最良の判断に基づく行動を起こすための思考過程についての知識や実践について問うものである。

解答のポイント

看護における最良の判断に基づく行動を起こすための思考過程とは何か、その重要性と方法に関する知識や看護現場での活用について、具体的、かつ論理的に記述できている。題意に適切であり、内容の一貫性・整合性があり、文章構成が明確で具体的に論述できている。

【問題2】

看護場面における疑問から、意義あるリサーチクエスチョンを作成するためにどのように導き出しますか。

出題の意図

看護にとって意義あるリサーチクエスチョンを導き出す知識と、研究の意義を明確にする必要性を問うものである。

解答のポイント

臨床的疑問を整理しリサーチクエスチョンを作成する方法について記述できている。また、研究の意義について考えたことを具体的に述べられている。題意に適切であり、内容の一貫性・整合性があり、文章構成が明確で具体的に論述できている。

英 語

[試験時間60分]

〈看護学専攻〉博士前期課程

※研究コース、実践者養成コース（公衆衛生看護学・助産学）は、共通問題です。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、4枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験
看護学専攻 【英語】試験問題

【問題 1】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

(出典) K. Lynn Wieck. “STORIES FOR NURSES: Acts of Caring”

Mosby, Inc. 2003より一部抜粋、改編

問1 (1) に当てはまる英単語を答えなさい。

問2 下線部2) が示すことを日本語で答えなさい。

問3 下線部3) を日本語に訳しなさい。

問4 この文における下線部4) に対する答えを簡潔に日本語で答えなさい。

【問題 2】 次の英文（抄録）を読み、問いに答えなさい。

（出典） Hsueh-Fen S. Kao PhD, RN, FAAN, Chang-Chiao Hung PhD, RN, Bih-O Lee PhD, RN, Shu-Ling Tsai PhD, RN, Oscar Moreno MSN, RN, WCC. Patients' experiences of the decision-making process for clinical trial participation. *Nursing & Health Sciences* Volume 24, Issue 1 p65-72. より一部抜粋

問1 研究目的は何か、日本語で答えなさい。

問2 研究デザインは何か、日本語で答えなさい。

問3 分析方法は何か、日本語で答えなさい。

問4 下線部1) を日本語に訳しなさい。

2024（令和6）年度 香川県立保健医療大学 大学院入試 博士前期課程（看護学専攻）英語 出題意図、評価視点

〔公開用〕

博士前期課程（看護学専攻）入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
2. 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
3. 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
4. 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人

問1

問題概要：患者の悲しみに看護師がどのように対処するかの問題

出題意図：患者およびその家族を敬い、そばにいて痛みを分かち合う、そばで静かに行えるケア」を念頭に出題

評価の視点：患者およびその家族の視点に立って、寄り添う看護の創意工夫ができるか否かを評価

問2

問題概要：進行がんの論文について、研究目的に沿って論旨を一貫させて解読する問題

出題意図：「終末期患者の生命の尊厳を考える援助」を念頭に出題

評価の視点：この研究は進行がんで人生の終わりが近づいている患者に対して、医療従事者の役割を考えられているかを評価

英 語

[試験時間60分]

〈看護学専攻〉 博士後期課程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、4枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験
看護学専攻 【英語】試験問題

【問題1】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

(出典) H. Ösp Egilsdottir, Kirsten Røland Byermoen, Anne Moen, Hilde Eide.
Revitalizing physical assessment in undergraduate nursing education - what skills are
important to learn, and how are these skills applied during clinical rotation? A cohort study.
BMC Nurs, 2019; 18: 41. より一部抜粋、改編

問1 下線部①を日本語に訳しなさい。以下、B-PAS は訳さずにそのまま用いてよい。

問2 下線部②の理由は何であるとしているか、日本語で答えなさい。

問3 下線部③について、大学との連携はどのようなことがあると述べているか。日本語で答えなさい。

問4 下線部④を日本語に訳しなさい。

【問題 2】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

(出典) Christodoulakis Antonios, Sfakianakis Michael Zografakis, Tsiligianni Ioanna.
Suggestions for overcoming the barriers to critical thinking in nursing. Japan Journal of
Nursing Science 20 卷 3 号 Page1-4(2023.07) より一部抜粋、改編

問1 下線部①が示す内容をすべて日本語で書きなさい。

問2 下線部②を日本語に訳しなさい。

問3 下線部③は看護師にどのように役立つと述べているか、日本語で書きなさい。

2024（令和6）年度 香川県立保健医療大学 大学院入試 博士後期課程（看護学専攻）英語 出題意図、評価視点

〔公開用〕

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有してる人
2. 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人
3. 看護学の発展に貢献する意思をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人

問1

問題概要：実習指導者や他の医療従事者からの否定的な態度や批判的なコメントはbasic physical assessment skills(B-PAS)の使用を妨げ、学生たちの自立した看護に課題をもたらすことを示した問題

出題意図：「臨地実習における学生の学習効果を向上させるための施策」を念頭に出題

評価の視点：学生が学部教育で学ぶ内容や、B-PAS に関連する学習プロセスを促進する方法についての理解を高めるための施策が考えられているかどうかを評価

問2

問題概要：医療現場においてCT（クリティカルシンキング）を利用し、より質の高いケアを提供を考える問題

出題意図：「医療現場で看護師は、チームワークの欠如、高レベルのストレス、時間の制約、人員不足など、いくつかの障壁に当たることを問題視しているか」を念頭に出題

評価の視点：大学院看護師（GN）として、医療現場でCTを活用する能力を阻害する障壁を克服するために、「①個人、②学際的、③管理的な3要素を備えた戦略を提案できるか否かを評価

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験

看護学専攻 研究コース 【面接】試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
2. 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
3. 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
4. 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する】

看護研究と実践との関連について、あなたの考えを教えてください。

【評価の視点】 探求心や科学的視点を持って研究や実践に取り組む姿勢の有無

2. 【生命の尊厳と深い洞察力、自己のあり方】

日常の看護実践において、対象となる方の何を尊重しケアにつなげているかを教えてください。

【評価の視点】 対象者の権利を守り看護実践を行う高い倫理観を身に着けているか

3. 事前相談を受けた看護学分野の教員担当【看護実践や教育・研究に対する自己との向き合い方】

あなたが取り組む研究課題とその動機について説明してください。また、研究についてどのような成果を想定しているのかを教えてください。

【評価の視点】 自己の看護実践とどう向き合い、実践力・研究力を高めようとしているか

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験 看護学専攻 実践者養成コース（公衆衛生看護学） 【面接】試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
2. 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
3. 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
4. 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人

次の3項目の視点から採点する

1. 【エビデンスを活用する専門性、看護学の発展に寄与できるアイデンティティ】

「あなたが今、最も関心のある社会問題について、その理由と問題解決に向けて、看護職としてどのようなことができるか、あなたの考えを述べてください。」

【評価の視点】社会情勢・問題への意識の程度、これまでの看護実践におけるエビデンスの活用、看護学の発展に寄与できるアイデンティティ。

2. 【看護の課題の科学的な探究、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力】

「あなたは、将来、保健師活動を行うために、どのような知識や技術を身につけたいと考えていますか。また、その理由について、あなたの考えを述べてください」

【評価の視点】公衆衛生看護を学ぶことへの志向性。大学院で学ぶ意義。自身の将来像への向上心を問う。

3. 事前相談を受けた看護学分野の教員担当【看護実践や教育・研究に対する自己の向き合い方】

「大学院実践者養成コースで、あなたが取り組みたい研究課題と、その動機について説明してください。また、どのような看護学上の貢献が予想されますか。」

【評価の視点】自己の研究課題についてのこれまでの向き合い方、実践力・研究力を高めるための方策・意欲

令和6年度大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験 看護学専攻 実践者養成コース（助産学）【面接】試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
 2. 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
 3. 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
 4. 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究する人
- 次の3項目の視点から採点する。

問1【生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力】

あなたは、看護基礎教育において倫理について学んできたと思います。
母子を対象とする場合の倫理に関する考えについて、これまでの講義・実習または実務
経験をとおして、具体的な例を挙げて、どのように考えて対応した（行動した）のかを
述べてください。

評価の視点：アドミッションポリシーの【生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力】の基本となるコミュニケーション能力について評価する。

- ・母子を対象とする倫理について明快に述べられている。
- ・これまでの学習（生命倫理、性と生殖の生命倫理等）に関する内容が含まれている。
- ・上記のことから、自身の考えが述べられている。
- ・対応は、行動でなくても構わない。
倫理的感受性があり悩んでいてもよい。
また、深く考える、他者に相談する、他者と共有し話し合う、参考文献を読むなど探求行動があればよい。

問2【看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップを発揮】

令和5年度の「厚生労働白書」によると、2021年度の女性の育児休業取得率は85.1%
男性の育児休業取得率は13.97%と報告されています。
夫婦で子どもを生き育てることへの支援について、助産師を目指すあなたの考えを述べ
てください。

評価の視点：アドミッションポリシーの【看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップを発揮】について、日本における「子どもを生き育てる」に関連する法律や環境に関心を持ち自身考えを論理的に述べることができる。

- ・日本における子どもを生き育てる社会状況と問題点を述べる
- ・女性の妊娠から子育てにおける身体的負担を鑑み、男性が育児に参加し育児休業を取得する効果を説明できる。
- ・助産師を目指す看護職として、支援を考えている。
- ・夫婦で子どもを生き育てることへの支援について、現実的な考えが述べられている
- ・論理的に述べられる

問3【看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人】

本学の大学院において取り組みたいと考えている研究テーマについて述べてください。
またそのテーマを取り上げた理由とこのテーマに取り組むことで、助産学の発展に
どのように寄与できると考えているか具体的に説明してください。

評価の視点：アドミッションポリシーの【看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人】に合致する考えをもつ人物であるかをみる。

- ・テーマは対象や明らかにしたいことが明確である
- ・背景、動機が明確である
- ・研究の意義が明確である
- ・一貫性がある
(テーマ→取り上げた理由→助産学の発展)
- ・論理的に述べられる

令和6年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験

看護学専攻 研究コース 【面接】試験問題

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

1. 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有してる人
2. 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人
3. 看護学の発展に貢献する意思をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護学の発展や社会への還元を目指す研究者としての姿勢】

修士課程で取り組んだ研究と、成果活用についての取り組みを教えてください。

【評価の視点】看護学の発展や社会への還元に取り組む姿勢の有無

2. 【自立した研究者になるための、自己のあり方】

看護研究を実施していくにあたって、あなたの準備状態や取り組んでいこうとしている考えについて教えてください。

【評価の視点】看護研究を遂行していこうとする意志の有無

3. 事前相談を受けた看護学分野の教員担当【看護実践や教育・研究に対する自己との向き合い方】

あなたが取り組む研究課題について、修士課程で取り組んだ研究との関連や、その研究成果を実践・教育・研究にどのように生かせると考えているか教えてください。

【評価の視点】看護への志向性、看護研究への創造的思考と実践力

専 門 科 目

[試験時間90分]

博士前期課程〈臨床検査学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、4枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

[公開用]

【アドミッションポリシー】

1. 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
4. 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

問題Ⅰ. 生理検査を迅速かつ正確に行うためにはどのような対応が必要か。500字以内で述べよ。

出題意図：対象となるアドミッション・ポリシー

2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人

解答のポイント：

- ・実際に検査を行うまでに事前にしておかなければならないことを説明できるか。
- ・検査中にどのような配慮が必要かを説明できるか。

問題II. 医療の発展に伴い、効果的な治療戦略の確立が求められている。そのような状況のもと、患者一人ひとりに適した医療が重要視されている。医療の個別化に関連する項目について以下の問いに答えよ。

問 1. コンパニオン診断について説明し、さらに、その重要性を 300 字以内で述べよ。

出題意図：対象となるアドミッション・ポリシー

1. 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探究し、解決に努力する人

解答のポイント：

- ・コンパニオン診断の特徴を説明できるか。
- ・コンパニオン診断の検査方法を理解し、その重要性について自分の考えを論理的に述べることができるか。

問 2. 分子標的薬について 200 字以内で説明せよ。

出題意図：対象となるアドミッション・ポリシー

2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探究し、解決に努力する人
4. 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

解答のポイント：

- ・分子標的薬の特徴を説明できるか。
- ・分子標的薬と疾患との関連性について理解しているか。

英 語

[試験時間60分]

博士前期課程〈臨床検査学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

2024(令和6)年度 香川県立保健医療大学 大学院入試 博士前期課程(臨床検査学専攻)
英語 問題用紙

受験番号	
------	--

問題1 次の英文を読んで問いに日本語で答えなさい。

Ig, immunoglobulin; TCR, T cell receptor; MHC, major histocompatibility complex;
FcR, Fc receptor; BCR, B cell receptor

(Nathan and Oski's Hematology and Oncology of Infancy and Childhood. 8th edition.
Elsevier, Philadelphia, 2015. より一部修飾して引用)

問1 下線部を和訳しなさい。

2024(令和6)年度 香川県立保健医療大学 大学院入試 博士前期課程(臨床検査学専攻)
英語 問題用紙

問題2 次の英文を読んで問いに日本語で答えなさい。

(注釈) absence, 欠神; epilepsy, てんかん; seizures, 発作; pyknolepsy, ピクノレブ
シー; unresponsiveness, 無反応; eyeblinking, まばたき; myoclonus, ミオクローヌス;
interictal, 発作間欠期; spike-wave discharge, 棘徐波発射; ictal, 発作時;
topography, トポグラフィー; hyperventilation, 過呼吸

(略語) EEG, electroencephalography (脳波); Hz, hertz

(John S. Ebersole. Current practice of clinical electroencephalography 4th 2014 pp
290 を一部改変)

問1 下線部①について和訳しなさい。

問2 下線部②を読み、欠神発作の特徴について述べなさい。

問3 下線部③に影響を与える因子を2つ英語で抜き出しなさい。

2024(令和6)年度 香川県立保健医療大学 大学院入試 博士前期課程(臨床検査学専攻)
英語 出題意図、評価視点

[公開用]

博士前期課程(臨床検査学専攻) アドミッションポリシー

1. 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
4. 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

問1

問題概要：基礎領域に関する問題

出題意図：「臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人」を念頭に出題

評価の視点：基本的な免疫学領域の英文読解能力について評価

問2

問題概要：神経伝導速度に関する問題

出題意図：「臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人」、「臨床検査学の領域における様々な課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人」を念頭に出題

評価の視点：基本的な生理検査の原理、問題点について解決法の英文読解能力の評価

2024（令和6）年度香川県立保健医療大学大学院入試 博士前期課程（臨床検査学専攻）
面接試験問題

【公開用】

（アドミッションポリシー）

1. 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
4. 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

問題 1

- 1) 大学院進学の志望動機は何ですか
- 2) 臨床検査学研究に関する基本的な態度をどのように考えますか
- 3) 大学院博士前期課程修了後のキャリアについて、どのようなイメージを持っていますか

出題意図：対象となるアドミッションポリシー

2. 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
3. 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人

評価の視点：

- ・アドミッションポリシーに基づいた能力との関連性

問題 2

- 1) 研究テーマの概要について
- 2) 研究の環境について
- 3) 想定した結果が出なかったとき、どのように取り組んでいくか

出題意図：対象となるアドミッションポリシー

4. 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

評価の視点：

- ・研究に対する意欲、準備状況

問題 3

- 1) 学部学生のと看と比較して、どのような立場が求められると考へているか
- 2) 臨床検査学に関して、なぜ大学院での研究が必要と考へるか
- 3) 大学院での研究成果は、将来どのような形で患者さんのために還元できると考へているか

出題意図：対象となるアドミッションポリシー

1. 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人など

評価の視点：

- ・大学院生の立場や研究についての考へ方